



## 地球温暖化が新たなパンデミックをもたらす？ いま私たちができること

副会長 小根山 克雄 (信越放送株式会社取締役相談役)

新型コロナウイルスが猛威をふるっています。世界では感染者が 1,800 万人超、日本国内でも 4 万人を上回り、今も増え続けています (2020 年 8 月 5 日現在)。この新型コロナウイルス SARS-CoV-2 はなかなか巧みなウイルスで、潜伏期間が長く、特に活動的な若い人を重症化させないことで、自らを拡散させています。世界中の叡智を集めて治療薬やワクチンが開発されているので、いずれこのウイルスを抑え込むことはできるでしょう。しかし、地球温暖化が今後新たな感染症を引き起こす可能性があるということに大変な危機感を感じています。

昨年 9 月、気候変動に関する政府間パネル (IPCC) は、「海洋・雪氷圏特別報告書」を発表しました。その中では、地球温暖化によって極地などの氷が解けて、海面上昇が続き、世界の沿岸各地に大きな被害を及ぼす可能性があること、海水温の上昇により極端なエルニーニョ現象やラニーニャ現象が起こるようになり、気象変動がより激しい形で現れる可能性が指摘されています。



崩壊寸前のグリーンランドの氷河

去年千曲川流域に観測史上最大の雨をもたらし、長野市で堤防を決壊させた台風 19 号をはじめ、我々はその極端な気象現象を経験しつつあります。

一方、今年ロシアのシベリアでは異常な高温が続いていて、「1 月から 6 月までの平均気温が、1981 年から 2010 年までの同じ時期の平均より 5 度以上も高い」とイギリスとロシアの研究チームが 7 月に発表しました。地球温暖化がなければ、8 万年に 1 回未満での確率でしか起こらないことだそうです。

この結果、シベリアの永久凍土が溶け出しています。永久凍土が溶けると、中に閉じ込められていたメタンが大気に放出されます。メタンは温室効果が非常に高だけでなく、森林火災の原因にもなります。火災で大量の二酸化炭素が発生し光合成をする植物が失われること



ことで、さらに温暖化が進むというマイナスのスパイラルが止められなくなるというのです。

さらに、永久凍土や氷の中で眠っていた人類未知のウイルスも「目覚め」ます。2016 年にシベリアで感染症の炭疽が集団発生しました。原因の炭疽菌は今から 75 年前に死んで凍っていたトナカイの死骸に存在し他の動物に感染したことが原因とわかり、世界に衝撃を与えました。



シベリアの永久凍土

スイスの研究ではスイスアルプスの永久凍土の中には約 1,000 種類の微生物が発見されています。地球温暖化が新たなパンデミックの原因になる。こんなことが現実になるのかもしれないのです。

7 月からレジ袋の有料化が始まり、意識がかわるきっかけになるかもしれません。IPCC の特別報告書に関わったフランス国立科学センターのジャン・ピエール・ガットウーゾ博士も「抗議に立ち上がった若者こそ私たちの頼みの綱。彼らが活動を続け、社会を変えてくれることに期待したい」と話しています。年度の初めにあたり、私たちはまずできることから始めなければとの思いを新たにしています。

\*当協会の事業年度は 8~7 月



## 小柳産業株式会社

弊社小柳産業株式会社は、金属スクラップ、古紙、一般・産業廃棄物のリサイクル及び適正処理を長年にわたり上田市にて営んでまいりました。これら静脈産業の一部を担う企業として、CSR等の活動を行ってまいりましたが、もう一步前進し、さらに大きな枠組みの中で企業としての在り方を今一度再確認しようという思いで、この度、長野県 SDGs 推進企業登録制度に登録させていただきました。

社内において初めて SDGs という言葉を使った際、多くの社員が「持続可能な開発目標 (SDGs)」とは何かの理解はありませんでした。そのため、勉強会や外部講師によるワークショップを通じ、徐々に理解を深めてまいりました。その中で、弊社の普段の仕事自体が SDGs と密接にかかわっているという気づきがあり、そこから先は、スピード感をもって企業登録へと進むことができたと感じています。

登録にあたり重点的な取り組みを以下の 3 点設定いたしました。『環境問題についての社会的理解を深める』『女性の活躍しやすい職場を作



る』『働き方改革を推進し生産性を向上させる』。これら 3 つの取り組みには、2030 年までに達成する具体的な数値の指標があり、弊社としても確実にクリアしていかなければならないと考えています。

SDGs の達成に向けて取り組むことで、企業の発展と社員の成長につながると信じ、これからもより一層理解を深め、持続可能な社会を次の世代へもしっかり引き継いでいけるよう努力して参りたいと思います。(小柳慶泰)

## 旭松食品株式会社

旭松食品株式会社は高野豆腐メーカーとして、原料である大豆調達を通じた活動を、SDGs 達成に向けた活動の 1 つとして取り組んでいます。

農作物である大豆は、栽培の過程で環境や作業者との関わりなしに調達することはできません。食品安全だけでなく、環境を保つための取り組みや、労働安全、人権保護などにも配慮した仕組みとして、GAP (Good Agricultural Practice)

認証があります。高野豆腐に使用する原料大豆には、国際基準である GLOBALG.A.P. 認証を取得した大豆に全量切り代えることを目標に取り組んできましたが、この度達成することができました。

また、地元生産大豆である「つぶほまれ」についても、日本の農業に適用しやすい内容になっている ASIAGAP 認証を取得した農場で栽培を行っており、食育の一環として地元小学校との協同栽培にも取り組んでいます。今後は、この圃場で採れた大豆を使用した商品開発にも力を入れていきたいと考えています。

弊社の企業理念は「私たちは、お客様の生活文化の向上と共に歩み、より快適で健康な食生活を追求し日々新たに前進します。」ですが、SDGs の目標と目指すところを同じとし、食を通して目標達成に貢献するため、経営者、従業員が共に日々努力を重ね、新たに成長し前進していきます。

(研究開発統括部研究所 三ツ井陳雄)



# 信州スマートムーブ通勤ウィーク [信スマ] にご参加ください！

◆ 実施期間 9月17日(木)～9月30日(水) ◆ 募集期間 8月26日(水)～9月16日(水) ◆

長野県センターは、長野県・長野県公共交通活性化協議会とともに、「ノーマイカー通勤ウィーク」を実施してきました。今般の新型コロナウイルス感染症対策を踏まえるとともに、長野県の地域特性によりマイカー以外に通勤方法がない場合があることから、本年度より「ノーマイカー通勤」に「エコドライブ通勤」を加えて対象者を拡大した「信州スマートムーブ<sup>\*1</sup>通勤ウィーク」として実施します。「2050 ゼロカーボン<sup>\*2</sup>」の実現に向けて二酸化炭素の排出を抑えた「地球にやさしい通勤」と「体を動かす」きっかけづくりを目的としています。

事業所（営業所・支店・出張所等）単位でご参加ください。今年度も実施結果の報告は必要ありません。



長野県 PR キャラクター「アルクマ」©長野県アルクマ

実施期間中に 1 日以上、**A**か**B**または**A B**両方を実施

**A** ノーマイカー通勤  
公共交通機関（電車・バス）の利用・徒歩・自転車・在宅勤務など

**B** エコドライブ通勤  
「エコドライブ 10 のすすめ<sup>\*3</sup>」から 1 つ以上実践



公共交通機関をご利用の際は、時差通勤等のご協力をお願いします。各社、お客様の安全・安心のための取り組み（マスクの着用・健康管理、窓開けによる換気、定期的な清掃・消毒）を行っています。



詳しくは長野県センターホームページをご覧ください。

- \*1) スマートムーブ = 地球温暖化対策の国民運動「COOL CHOICE」(クールチョイス)の取り組みの1つで「エコで賢い移動方法を選択するライフスタイル」。
- \*2) 2050 ゼロカーボン = 長野県は 2019 年 12 月に「気候非常事態宣言」を発表し、地球温暖化の一因である二酸化炭素の排出量を 2050 年には実質ゼロにすることを決意しました。

## ECO DRIVE



- \*3) エコドライブ 10 のすすめ = ①自分の燃費を把握しよう ②ふんわりアクセル「e スタート」やさしい発進を心がけましょう ③車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転 など。(出典：エコドライブ普及連絡会)

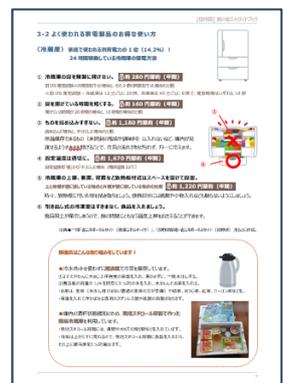
## 『[信州版]夏の省エネガイドブック』ができました

新型コロナウイルス緊急事態宣言が出されたステイホームの最中、「今できる推進員活動は何か？」と、県推進員有志の皆様が WEB 会議を重ねて検討し、作成されました。長野県ならではの特性を生かしたガイドブックにと、推進員さんの体験や提案がふんだんに盛り込まれています。

- (1)この夏の天候は？猛暑？～気象予報士からの解説～
- (2)「涼しく」住み、「涼しく」過ごすコツは？
- (3)家庭での夏の節電術
- (4)ごみを減らして、涼しく作る夏の食生活
- (5)他にもこんな取り組みがあります！  
・扇風機のすすめ ・夏は風穴で涼んでみませんか？など



表紙



中間

長野県センターホームページから PDF (A4 判・24 頁) をダウンロードしてご覧ください。

9/17～27は「サステナウィーク 2020」(農林水産省・消費者庁・環境省)  
～食べること、使うこと、知ることで、サステナブルを始めよう～

## 「環境と暮らし 2020」アンケート調査結果

協会では 2000 年から毎年、長野県世論調査協会と共同で「環境と暮らし」をテーマにアンケート調査を実施しています。今回は 5 月から 6 月にかけて、県内に居住の 18 歳以上の男女 800 人を対象に調査を実施し、467 人から回答を得ました。その結果の一部をお知らせします。

### 地球温暖化に関心がありますか？

「関心がある」は 41.3%、「ある程度関心がある」が 49.9%、合計で 91.2%となり、昨年比で 3.6 ポイント増加しました。

### 温暖化防止のためのライフスタイル変更は？

64.9%が「仕方がない」と受け止め、「変更すべきだ」が 22.7%となっています。「変更するべきではない」の回答はゼロでした。

### 地球環境問題で特に心配なこと (3 つ以内)

「地球温暖化」が 75.6%と最多、次いで、台風災害などが相次ぐ中で「自然災害の増加」が

73.4%と、昨年比 5.2 ポイント増えました。近年問題化している「海洋汚染（プラスチックなど）」が 44.8%、「オゾン層の破壊」が 30.6%と続きました。

### CO<sub>2</sub>排出量が実質ゼロの社会はどのような社会だと思いませんか？

\*地球温暖化防止のため、今世紀半ばには、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) の排出量を実質ゼロにする必要があります。

「再生可能エネルギーの普及や省エネ技術の発展等により、今と同じくらい便利な社会」との回答が 59.3%、「今より快適で便利な社会」が 9.9%となり、「エネルギーを極力使わないよう我慢を強いられる不便な社会」だと思える人は 6.6%にとどまりました。

アンケートの詳しい結果については、協会および長野県世論調査協会のホームページで公開されています。ぜひご覧ください。

## パネル展「気候変動・生物多様性を考えよう」開催のお知らせ 入場無料

近年は台風の襲来や大雨による被害が続出するなど、異常気象が異常とはいええない状態が続いています。「環境と暮らし」アンケートでも、自然災害の増加への関心が高まっているとの結果が出ています。

また、今年 2010 年に名古屋で合意された「生物多様性条約の 2020 戦略目標（愛知ターゲット）」に続く目標が議論される年でもあります。この 10 年間で、生物多様性の減少に歯止めはかかったのかどうか、現状を正しく認識したいものです。

そこで、当協会では気候変動と生物多様性をテーマとしたパネル展を企画しました。皆様のご来場をお待ちしています。



近未来の地球に起こりうる危機を体験できる VR シアターも

開催日時 ● 10月1日(木)～8日(木)  
10:00～17:00

開催会場 ● ギャラリープラザ長野  
長野市新田町 1513-2

♣ご来場いただき、クールチョイスに賛同された方には、記念品を差し上げます。

### 事務局だより

◆7月29日、企画委員会と理事会が開催され①新年度の事業計画と予算、②信州エコ大賞の受賞者が決定しました。信州エコ大賞の受賞者は9月号で紹介する予定です。

◆人事異動のお知らせ  
7月31日付退職 中澤博道 エコスペース館長

### 協会行事等の予定

決算理事会 9月8日(火)  
定時総会 10月15日(木)  
パネル展 10月1日(木)～8日(木)

### 会員数

(2020年7月31日現在)

特別会員	92	一般会員	422
賛助会員	197	<b>総会員数</b>	<b>711</b>

【発行元】 〒380-0835 長野市新田町 1513-2

📍誌名の「エコシン」は「エコ信州」の略称です

#### ● 一般社団法人 長野県環境保全協会

TEL:(026)237-6620 FAX:(026)238-9780 E-mail:nace@janis.or.jp http://nace.main.jp/

#### ● 長野県地球温暖化防止活動推進センター

TEL:(026)237-6625 FAX:(026)238-9780 E-mail:nccca@dia.janis.or.jp http://www.dia.janis.or.jp/~nccca/

#### ● 長野市地球温暖化防止活動推進センター

TEL:(026)237-6681 FAX:(026)237-6690 E-mail:eco-mame@dia.janis.or.jp http://www.eco-mame.net/

